

2015 年 11 月 2 日

報道関係各位

メディアドライブ株式会社
http://mediadrive.jp

高精度な OCR エンジンを搭載したマイナンバーカード特化型ライブラリ

「マイナンバーカード OCR ライブラリ」販売開始

【商品名】

◇マイナンバーカード OCR ライブラリ 開発キット 定価：500,000 円（税込：540,000 円）
◇年間保守サービス 定価：100,000 円（税込：108,000 円）

◇マイナンバーカード OCR ライブラリ SeverOS 対応版 開発キット 定価：900,000 円（税込：972,000 円）
◇年間保守サービス 定価：180,000 円（税込：194,400 円）

※本ライブラリを使用した商品の配布については別途ライセンス費用が必要となります。

○発売日：2015 年 11 月 2 日（月）

メディアドライブ株式会社（代表取締役社長：松村 博 本社：東京都中央区）は、マイナンバーカード（通知カード／個人番号カード）の OCR に特化した「マイナンバーカード OCR ライブラリ」を 2015 年 11 月 2 日に発売致します。

本ライブラリは、スキャナや複合機はもちろん、スマートフォンのカメラで撮影したマイナンバーカードを OCR 処理してテキストデータに変換することができるライブラリです。認識エンジンは、カメラの撮影環境の変化に対応した画像処理技術と高精度な OCR エンジンを搭載しています。カメラで撮影した画像からカード部分だけを自動でトリミングしたり、カメラ撮影時にみられる歪み等を自動で補正してから認識することができます。認識対象となるカードは通知カードおよび個人番号カード表裏の 3 種類に対応しています。

※個人番号カードの表裏の読み取りは、2016 年 2 月頃の対応を予定しています。

本ライブラリを使うことで、マイナンバーの取得・収集を OCR 処理により自動化し、業務の効率化を実現します。

通知カード



個人番号カード



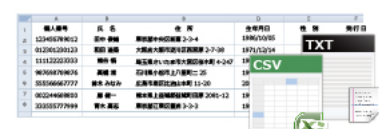
スキャナ

複合機



スマートフォン
タブレット

人事・給与システム



CSV・テキストデータ

■商品概要

◇商品名等

| 商品名 | 販売価格（税込価格） |
|---------------------------------------|--------------------|
| マイナンバーカード OCR ライブラリ 開発キット | ¥500,000（¥540,000） |
| 年間保守サービス | ¥100,000（¥108,000） |
| マイナンバーカード OCR ライブラリ SeverOS 対応版 開発キット | ¥900,000（¥972,000） |
| 年間保守サービス | ¥180,000（¥194,400） |

※ライセンス（ロイヤリティー）価格については、当社営業担当へお問い合わせください。

◇主な特長：

1. 高精度なマイナンバーカード用 OCR エンジンを搭載

一般文書、名刺や免許証など様々な用途で実績のある高精度な日本語活字認識エンジンを、マイナンバー用に特化させて搭載。

またスキャナや複合機の画像の対応はもちろん、スマートフォン画像に対応しているため、カメラの撮影環境の変化に対応した画像処理技術を搭載しています。カメラで撮影した画像からカード部分を自動でトリミングしたり、カメラ撮影時にみられる歪み等を自動で補正してから認識することができます。

※カード部分をトリミングする機能は、カード部分とそれ以外の背景の色が同じ場合など、撮影条件等によって正しく処理できない場合があります。

2. 通知カード、個人番号カードの表面、裏面の3通りの認識に対応

国民全員に対して、マイナンバーを通知するために自治体から書面で送付される通知カードの読み取りに対応。

※個人番号カードの表裏の読み取りは、2016年2月頃の対応を予定しています。

3. 姓名辞書／住所辞書を標準搭載

住所項目の認識は、辞書を利用した知識処理により精度を向上。

姓名辞書を利用した姓名の分割、および、フリガナの取得に対応。

4. 個人番号のチェックデジット機能

個人番号の誤読や捏造を防止するチェックデジット機能を搭載。

5. 画像出力も可能

カード部分を切り出した画像を JPEG/PNG/TIFF/Bitmap 形式のファイルに出力することができます。

6. 最新の OS 環境に対応

Windows10 に対応しています。

NEWS RELEASE



◇仕様・スペック：

| 入力 | |
|-----------|---|
| 入力手段 | スキャナ画像／カメラ画像 |
| 画像ファイル形式 | JPEG、PNG、Bitmap (24 ビットのみ) TIFF (非圧縮、LZW 圧縮) ※カラー画像のみ対応 |
| 画像サイズ・解像度 | スキャナ画像：400 または 600dpi (推奨：600dpi) カメラ画像：500 万画素以上のカメラを搭載した機種 (最大 1600 万画素) ※切出し後のカード部サイズ 200 万画素以上 (推奨：300 万画素) |
| 画像の回転 | 90 度/180 度/270 度、90 度単位の方法判定 |
| 備考 | 画像ファイルの変更 (上書き保存)、移動、削除は行いません。 |

| 認識 | |
|---------|---|
| 認識対象 | 通知カード ※個人番号カード (表・裏) の読み取りは、2016 年 2 月頃対応予定。 |
| 認識言語 | 日本語 |
| 認識対象文字種 | 漢字 (JIS 第 1 水準 2965 文字、第 2 水準 3390 文字※1)、 ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字、記号 5 文字 - () ・ ヲ |
| 姓名辞書処理 | 認識候補文字と姓名辞書により姓名を分割、および、フリガナを取得。 |
| 住所辞書処理 | 認識候補文字と住所辞書により置換。 |

| 出力 | |
|------|---|
| 認識結果 | 候補文字、文字読取位置の座標取得が可能 |
| 出力項目 | <p>[通知カード]</p> <p>①個人番号、②氏名、③住所、④生年月日、⑤性別、 ⑥住所地市町村長、⑦発行日、⑧製造管理番号 ⑨姓、⑩名、⑪都道府県、⑫市区町村、⑬町域、⑭住所その他、 ⑮郵便番号、⑯都道府県カナ、⑰市区町村カナ、⑱町域カナ、 ⑲姓 (カナ)、⑳名 (カナ)、㉑姓 (ローマ字)、㉒名 (ローマ字) ※⑨～㉒は辞書処理により導出</p> <p>※個人番号カード (表・裏) の読み取りは、2016 年 2 月頃対応予定。</p> <p>[個人番号カード (表)]</p> <p>①氏名、②住所、③生年月日、④性別、⑤有効期限、⑥姓、⑦名、⑧都道府県 ⑨市区町村、⑩町域、⑪住所その他、⑫郵便番号、⑬都道府県カナ ⑭市区町村カナ、⑮町域カナ、⑯姓 (カナ)、⑰名 (カナ)、⑱姓 (ローマ字) ⑲名 (ローマ字) ※⑥～⑱は辞書処理により導出</p> <p>[個人番号カード (裏)]</p> <p>①個人番号、②氏名、③生年月日、④QR コード ⑤姓、⑥名、⑦姓 (カナ)、⑧名 (カナ)、⑨姓 (ローマ字)、⑩名 (ローマ字) ※⑤～⑩は辞書処理により導出</p> |

NEWS RELEASE



| | |
|--------|---|
| 切り出し画像 | カラー/白黒画像、ファイル形式：JPEG/PNG/TIFF/Bitmap (1,24 ビットのみ) TIFF の圧縮形式は非圧縮、G4, LZW 圧縮に対応 |
| 文字コード | Shift-JIS |

| その他 | |
|------|--|
| 撮影条件 | <ul style="list-style-type: none">・カードが歪曲しないように平らにして写す。・カードと背景の境界が画像からはみ出さないように写す。・カードと背景の色の差が大きくなる場所に置いて写す。・背景に余計なものが入らないように写す。・光の反射が入らないように写す。 ※画像の歪み補正は、次の制限があります。 画像水平方向の直線は ± 20 度まで検出 画像垂直方向の直線は ± 20 度まで検出 検出された枠線(四角形)の内角すべてが 40 度以上 140 度以下で補正可能 |
| 注意事項 | <ul style="list-style-type: none">・カードと背景の境界が判別不能で切り出し処理に失敗した場合は、認識性能が低下する場合があります。・切り出し失敗時の対策用に任意 4 点を指定して画像切り出しを行う関数を用意します。・ピンボケによる潰れや掠れが生じる画像は、認識できない場合や、認識性能が低下する場合があります。 |

NEWS RELEASE



◇動作環境：

| | |
|-----------------------------|---|
| 対応 OS | Windows 10 Enterprise/ Home/Pro Windows 8.1 / Enterprise/ Pro Windows 8 / Enterprise/ Pro Windows 7 Enterprise/ Ultimate/ Professional(SP1 以降) ※各日本語版に対応 ※64bit 版では、32bit 互換モード(WOW64)で動作します。 ※Windows 7 の XP モード、Macintosh、Windows RT は対応外です。 |
| 対応 OS (ServerOS 対応版のみ) | Windows 10 Enterprise/ Home/Pro Windows 8.1 / Enterprise/ Pro Windows 8 / Enterprise/ Pro Windows 7 Enterprise/ Ultimate/ Professional(SP1 以降) Windows Server 2012 R2 Standard Windows Server 2012 Standard Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise(SP1 以降) ※各日本語版に対応 ※64bit 版では、32bit 互換モード(WOW64)で動作します。 ※Windows 7 の XP モード、Macintosh、Windows RT は対応外です。 |
| 対応仮想化商品 (ServerOS 対応版のみ) | VMware vSphere Hypervisor(ESXi) 5.0 / 5.1 / 5.5 / 6.0 Hyper-V 2.0 / 3.0 / 3.1 ※ホスト OS やゲスト OS などの詳細は当社ホームページをご確認下さい。 |
| 対応機種 | 上記 OS が正常に動作する機種 |
| 開発環境 | Microsoft Visual C++ 10.0 / 11.0 / 12.0 / 13.0 ※上記開発環境以外は非対応 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none">・本ライブラリは別プロセスからの非同期処理に対応しています(マルチプロセス呼び出し対応)。 同時に複数稼働させる場合には帳票認識ライブラリをそれぞれ別々のフォルダに配置して別プロセスにて実行してください。 ※同一プロセス内での非同期実行には対応していません(マルチスレッド呼び出し非対応)。・アクティベーションを行うためにインターネット接続環境が必要です。 ※インターネットに接続できない場合、インターネットに接続可能な別のパソコンを使って代理認証させることができます。 |

■お問い合わせ

◇お問い合わせ先：

メディアドライブ株式会社 営業部 TEL：03-5541-9630 <http://mediadrive.jp>

※ご使用に際してはソフトウェア使用許諾書に準じます。
※本商品は、第三者に対して、賃貸、貸与、販売、ならびに譲渡することはできません。
※Windows は米国 Microsoft 社の商標です。
※その他の記載された会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
※記載された内容は予告なく変更することがありますので予めご了承ください。
※記載された内容は 2015 年 10 月現在のものです。
※商品の詳細については当社ホームページをご覧ください(11 月初旬公開予定)。